

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度 熊本管内道路整備効果検討外業務
業 務 概 要	計画準備1式、交通量推計1式、費用対効果分析1式、地域の意見聴取1式、事業評価資料作成1式、整備効果資料作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 和田 賢哉
契 約 年 月 日	令和 8年 3月11日
契 約 業 者 名	(株) オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8
契 約 金 額	41,998,000円 (税込み)
予 定 価 格	41,998,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	
業 務 場 所	熊本河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 3月12日
履 行 期 間 (至)	令和 8年12月25日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 熊本管内道路整備効果検討外業務
2. 履行場所 熊本河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号  
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 九州支社  
電 話：(092)411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、熊本河川国道事務所管内の道路事業における費用対効果分析かつ整備効果分析等を行う業務である。

#### 2) 業務の内容

本業務は、下記業務を行うものである。

・計画準備	.....	1式
・交通量推計	.....	1式
・費用対効果分析	.....	1式
・地域の意見聴取	.....	1式
・事業評価資料作成	.....	1式
・整備効果資料作成	.....	1式
・報告書作成	.....	1式

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を6者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び中九州横断道路において、一体評価を踏まえた事業再評価資料を作成する上での整備効果項目を選定するにあたっての留意点に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマに関する技術提案「的確性」の着眼点、問題点、解決方法の的確性、有効性事項の内容は最も優れた評価であり、技術的提案内容に説得力があり最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 事業対策課長